

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場会社名 共立印刷株式会社 上場取引所 コード番号 7838 URL http://www.kyoritsu-printing.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉持 孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 佐藤 尚哉 (TEL) 03-5248-7800 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 平成24年12月4日 四半期報告書提出予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

)

	売上商	与	営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	17, 495	7. 6	830	19.0	728	27. 6	362	△33. 2
24年3月期第2四半期	16, 257	10. 9	698	78. 6	570	97. 7	542	310.0

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 318百万円(△40.4%) 24年3月期第2四半期 535百万円(304.3%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	8. 71	_
24年3月期第2四半期	13. 03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	32, 642	11, 256	34. 5
24年3月期	33, 817	11, 104	32. 8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 11,256百万円 24年3月期 11,104百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計					
	円銭	円銭	円銭	円銭	円 銭		
24年3月期	_	3. 50	_	4. 00	7. 50		
25年3月期	_	4. 00					
25年3月期(予想)			_	4. 00	8. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利益	益	当期純利	l益	1株当たり 当期純利益
) 2 40	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	36, 500	3. 4	1, 850	15. 1	1, 570	16. 3	830	0. /	19. 94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

—社(社名) —社(社名) 新規 、除外

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :有

② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更

4 修正再表示

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別すること が困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・ 修正再表示」をご覧ください。

(4)発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	41, 630, 000株	24年3月期	41, 630, 000株
25年3月期2Q	148株	24年3月期	94株
25年3月期2Q	41, 629, 898株	24年3月期2Q	41, 629, 906株

:有

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開 示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業 績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ペ 一ジ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成24年12月7日に機関投資家及びアナリスト向けの第2四半期決算説明会を開催する予定です。当日 使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. ≝	「四半期決算に関する定性的情報P.2
(1)	連結経営成績に関する定性的情報P.2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報P.2
(3)	連結業績予想に関する定性的情報P.2
2. サ	マリー情報(注記事項)に関する事項P.3
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動P.3
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ·····P.3
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示P.3
3. 匹]半期連結財務諸表P. 4
(1)	四半期連結貸借対照表 ·····P.4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ·····P.6
	四半期連結損益計算書 ·····P.6
	四半期連結包括利益計算書 ·····P.7
(3)	継続企業の前提に関する注記P.8
(4)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記P.8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内消費に陰りがみえデフレ基調が続くなか、新興国の経済が減速し恒常的な円高等も重なり、先行き不透明感が強まっております。

また、当印刷業界におきましては、小売業の電子商取引が普及し、インターネット上の広告が増加傾向にあり、出版物ではタブレット端末や電子書籍リーダー端末の利用が広がり、引き続き大変厳しい経営環境となっております。

こうした状況下にあって、当社は、オンデマンド印刷機やバリアブル印字機、圧着機を駆使したダイレクトメール等付加価値の高い印刷物の拡販を強化しております。また、オフセット輪転印刷につきましても生産性向上、コスト管理を徹底し、電力費の値上げを含む原価高のなか、収益性を高めることに努めております。その結果、前第1四半期に震災の影響で落ち込んだ売上高が回復するとともに、前第2四半期から連結対象とした子会社の業績も堅調に推移しております。

これらの結果、当第2四半期の業績は、売上高が174億9千5百万円(前年同四半期比7.6%増加)、 営業利益は8億3千万円(前年同四半期比19.0%増加)、経常利益は7億2千8百万円(前年同四半期 比27.6%増加)、四半期純利益は3億6千2百万円(前年同四半期比33.2%減少)となりました。

(売上高)

売上高は、前年同四半期比12億3千7百万円(7.6%)増加し、174億9千5百万円となりました。 商業印刷につきましては、一部の流通チラシに減少傾向は見られますものの、通販チラシの受注量増加や小売業の季節物ギフトカタログの受注獲得、ダイレクトメール印刷の営業強化等により、前年同四

州や小元素の学即物やフトカタログの受任獲得、ダイレグトメール印刷の営業強化等により 半期比3億2千8百万円(2.6%)増加し、127億2千7百万円となりました。

出版印刷につきましては、低迷する出版市況のなか、旅行情報誌の受注増加や新規発行のファッション雑誌を受注獲得したこと等により、前年同四半期比9億9百万円(23.7%)増加し、47億4千9百万円となりました。

(営業利益)

営業利益は、前年同四半期比1億3千2百万円(19.0%)増加し、8億3千万円となりました。これは、原価が高騰するなか、売上高の増加、社内の生産効率を高めたこと等によります。

(経営利益)

経常利益は、前年同四半期比1億5千7百万円 (27.6%) 増加し、7億2千8百万円となりました。これは、営業利益が増加したことや、支払利息が1千9百万円減少したこと等によります。

(四半期純利益)

四半期純利益は、前年同四半期比1億7千9百万円(33.2%)減少し、3億6千2百万円となりました。これは、経常利益が増加しましたものの、前第2四半期に連結子会社取得時に発生した段階取得に係る差益2億3千2百万円を計上したこと等によります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.4%減少し、138億6千4百万円となりました。これは、現金及び預金が8億円減少したことや、受取手形及び売掛金が4億6千4百万円減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.4%減少し、187億7千7百万円となりました。これは、減価償却の実施により建物及び構築物が1億3千3百万円減少したこと等によります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.5%減少し、326億4千2百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7.5%減少し、123億4百万円となりました。これは、支払手 形及び買掛金が11億2百万円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.5%減少し、90億8千1百万円となりました。これは、長期借入金が3億6千8百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて5.8%減少し、213億8千6百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し、112億5千6百万円となりました。これは、利益 剰余金が1億9千5百万円増加したこと等によります。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度(平成25年3月期)の業績見通しは、平成24年5月10日に公表のとおり、売上高365億円、営業利益18億5千万円、経常利益15億7千万円、当期純利益8億3千万円を見込んでおります。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税 効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算し ております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得 した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6, 948, 645	6, 148, 129
受取手形及び売掛金	6, 899, 823	6, 435, 254
たな卸資産	758, 058	959, 896
その他	367, 467	322, 961
貸倒引当金	△1, 457	$\triangle 1,414$
流動資産合計	14, 972, 537	13, 864, 827
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10, 941, 161	10, 973, 929
減価償却累計額	△5, 096, 898	$\triangle 5, 263, 059$
建物及び構築物(純額)	5, 844, 263	5, 710, 870
機械装置及び運搬具	9, 088, 149	9, 011, 972
減価償却累計額	△7, 197, 168	△7, 220, 467
機械装置及び運搬具(純額)	1, 890, 981	1, 791, 505
土地	5, 130, 651	5, 130, 651
その他(純額)	2, 567, 151	2, 833, 357
有形固定資産合計	15, 433, 047	15, 466, 383
無形固定資産		
のれん	1, 514, 193	1, 482, 774
その他	96, 848	97, 226
無形固定資産合計	1, 611, 041	1, 580, 000
投資その他の資産		
その他	1, 805, 167	1, 735, 410
貸倒引当金	△4, 164	△4, 164
投資その他の資産合計	1, 801, 002	1, 731, 245
固定資産合計	18, 845, 091	18, 777, 630
資産合計	33, 817, 629	32, 642, 457

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7, 799, 733	6, 696, 944
1年内返済予定の長期借入金	3, 829, 830	3, 977, 230
未払法人税等	429, 700	314, 069
賞与引当金	209, 721	219, 298
その他	1, 037, 245	1, 097, 111
流動負債合計	13, 306, 231	12, 304, 654
固定負債		
長期借入金	6, 335, 120	5, 966, 980
退職給付引当金	697, 768	695, 957
その他	2, 374, 400	2, 418, 531
固定負債合計	9, 407, 289	9, 081, 469
負債合計	22, 713, 520	21, 386, 123
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 511, 350	2, 511, 350
資本剰余金	2, 505, 480	2, 505, 480
利益剰余金	5, 825, 578	6, 021, 494
自己株式	△13	△27
株主資本合計	10, 842, 395	11, 038, 296
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	261, 713	218, 037
その他の包括利益累計額合計	261, 713	218, 037
純資産合計	11, 104, 109	11, 256, 333
負債純資産合計	33, 817, 629	32, 642, 457

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

		(中位・111)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	16, 257, 602	17, 495, 452
売上原価	14, 267, 319	15, 224, 095
売上総利益	1, 990, 282	2, 271, 356
販売費及び一般管理費	1, 291, 957	1, 440, 451
営業利益	698, 325	830, 905
営業外収益		
受取配当金	14, 204	15, 903
その他	3, 771	2, 956
営業外収益合計	17, 975	18, 860
営業外費用	•	
支払利息	139, 962	120, 211
その他	5, 447	1, 311
営業外費用合計	145, 410	121, 522
経常利益	570, 890	728, 243
特別利益		
固定資産売却益	_	357
段階取得に係る差益	232, 875	
特別利益合計	232, 875	357
特別損失		
固定資産除却損	663	46, 597
投資有価証券評価損	1, 157	28, 324
特別損失合計	1, 820	74, 922
税金等調整前四半期純利益	801, 944	653, 678
法人税等	259, 686	291, 243
少数株主損益調整前四半期純利益	542, 258	362, 434
少数株主利益又は少数株主損失 (△)		_
四半期純利益	542, 258	362, 434

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	542, 258	362, 434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	<u>△</u> 7, 221	△43, 676
その他の包括利益合計	△7, 221	△43, 676
四半期包括利益	535, 036	318, 758
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	535, 036	318, 758
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

- (3)継続企業の前提に関する注記
 - 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。